

試合番号 : 126		試合会場 : エントリオ (豊田合成記念体育館)				観客数 : 980	
開始時間 : 13:00		終了時間 : 15:12		試合時間 : 02:12		主審 : 中山 健	
副審 : 新田 浩幸		通算		通算		通算	
ウルフドッグス名古屋		5勝 1敗 ポイント: 14		26 第1セット 24		FC東京	
監督コメント	FC東京の素晴らしいプレーボールでも激しい試合となりました。その中で、スタートで出ていたメンバーだけでなく、途中出場したメンバー活躍があったことを素直にうれしく思います。我々が目指しているプレーボールには、まだまだ時間がかかると思っていますが、成長し続ける事で少しずつ目標に近づきたいと思っています。ファン皆さま、2週に渡り熱い応援をこー豊田合成記念体育館エントリオで見守って頂いたことを本当にうれしく思います。ご愛護して頂き、これからも我々のサポートのほど、よろしくお願い致します。 Unite as One!	3	1	25 第2セット 23		監督コメント	2日間、素晴らしい環境の中で試合をさせていただき、感謝しています。昨日に比べ、アタック面の改善は出来ましたが、あと少し足りませんでした。非常に可能性のあるチームなので、しっかりと切り替えてチームを成長させ、勝利を掴み取れるように全員で取り組んでいきたいと思ひます。2日間、応援ありがとうございました。
				23 第3セット 25			
				25 第4セット 21			
				第5セット			
				要約レポート			
ホームゲームで3連勝と波に乗るウルフドッグス名古屋と、今シーズン初勝利を飾りたいFC東京の対戦。セットカウント3-1で名古屋が勝利した。第1セット、序盤から名古屋はクレク、山崎、FC東京はクヴァーレン、長友、エスベホのサイドからのアタックの応酬で一進一退の展開となるが、終盤名古屋の傳田、山近、クレクのブロックでポイントを取り、名古屋が勝ち取る。第2セット、FC東京はクヴァーレンの3連続アタックポイントで序盤から勢いに乗り、栗山、武蔵のセンター攻撃も絡めながら終盤まで優位を保つ。名古屋は小川を中心、FC東京の強打を喰ひ、点数に繋げ17-17で追いつく。さらに終盤には、山近に代わり伏見を投入することでFC東京の攻撃の勢いを抑え、終盤で逆転しセットを連取する。第3セット、名古屋はスターティングメンバーは代えず、配置を変えて流れを掴もうとするが、FC東京エスベホ、古賀の粘り強いレシーブで点差が離れない展開となる。FC東京は、終盤に武蔵と交代した山田(大)のサーブでの3連続ブレイク、クヴァーレンのサービスエースによりこのセットを勝ち取った。第4セット、FC東京は山田(大)、栗山のセンター攻撃を使い点数を重ねるが、名古屋は永露のトス回しでブロックの的を絞らせず優位な試合展開を保ち、粘るFC東京を突き放し、勝ち取った。							
試合番号 : 127		試合会場 : 丸善インテックアリーナ大阪 (大阪市中央体育館)				観客数 : 1,110	
開始時間 : 16:05		終了時間 : 17:31		試合時間 : 01:26		主審 : 原 啓之	
副審 : 浅井 唯由		通算		通算		通算	
サントリーサンパーズ		5勝 1敗 ポイント: 12		25 第1セット 20		ジェイテクトSTINGS	
監督コメント	本日もサンパーズへの熱いご声援ありがとうございました。ジェイテクトは力があり、結果はストレートでの勝利でしたが中身の濃い試合だったと思います。昨日、抑えきれなかった相手の宮浦選手に対して選手達は一晩という短い時間で良く対応できた事が勝因だと思います。今シーズンも厳しい戦いが続くと思いますが、サンパーズはPLAY HARDのスローガンの下、常に成長を目指していきます。引き続き、サンパーズを宜しくお願い致します。	3	0	25 第2セット 17		監督コメント	まずはサントリーサンパーズのプレーを称えたい。今までで一番ゲーム内容の悪い試合でした。いつも多くの声援ありがとうございました。これからもリーグ戦は続くので引き続き、よろしくお願い致します。
				25 第3セット 16			
				第4セット			
				第5セット			
				要約レポート			
昨日フルセットの熱戦となった、サントリーサンパーズがジェイテクトSTINGSを迎えるホームゲーム第2戦。第1セット、ジェイテクトは村山とフェリベの連続ブロックなどで4-0とリードしたが、サントリーはアラインのサービスエースと柳田のブロックなどで追いつくと、セッター大宅は両サイドやセンターにトスを散らして得点を重ね、最後は小川がこのセット4本目のクイクを決めて、このセットを先取した。第2セットは中盤まで一進一退の攻防が続いたが、サントリーが強いサーブで相手の守りを崩し、アラインにトスを集めてセットを連取した。迎えた第3セット、サントリーは藤中と小野の5連続ブロックポイントなどで8-1とリードした。ジェイテクトは途中出場の袴谷、都築のアタックなどでく下ががるも反撃及ばず、サントリーが勝利を収めるホームゲームを2連勝で飾った。							
試合番号 : 128		試合会場 : 日本製鉄堺体育館				観客数 : 446	
開始時間 : 13:00		終了時間 : 15:06		試合時間 : 02:06		主審 : 西中野 健	
副審 : 岡田 崇		通算		通算		通算	
堺ブレイザーズ		5勝 1敗 ポイント: 14		32 第1セット 30		VC長野トライデンツ	
監督コメント	なかなか自分達の思う展開が作れない試合でしたが、交代した選手が活躍し、勝利をつかむことができました。修正点を明確にし、来週の試合も勝利を届けられるよう、チーム一丸となって取り組みます。ホームでの熱い応援ありがとうございました。場所は変わりますが来週も大浜体育館でのホームゲームです。応援よろしくお祈り致します。	3	1	25 第2セット 19		監督コメント	このコロナ禍の中、大会の開催に協力をいただいている全ての関係者の皆様に、厚く御礼申し上げます。昨日の課題に対して修正などを行い試合に臨み、セットを取ることができましたが、力及ばず勝ち切ることができませんでした。また来週の試合に向けて、できる限りの準備を行い、試合に臨みます。これからも応援のよろしくお祈り致します。
				21 第3セット 25			
				25 第4セット 17			
				第5セット			
				要約レポート			
VC長野トライデンツを迎える堺ブレイザーズのホームゲーム2戦目。第1セット、堺ブレイザーズはパーンのサービスエース等でリードするも、VC長野は池田(幸)のサーブで流れを掴みデュースにもつれ込んだ。お互いに一歩も譲らない展開をするも、堺は樋口、パーンのスパイクが連続で決まり、このセットを先取した。第2セット、中盤までサイドアウトの応酬を繰り返すも、堺は、途中出場の梅本のスパイクやブロックが要所で決まり、一気に流れを引き寄せセットを連取した。第3セット、後がなくなったVC長野は、前のセットから途中出場のセッター河東のトスワークが冴え、戸等、池田(幸)のスパイクが要所で決まり、リードを広げる。一方堺は、リベロ山本的好レシーブからセッター深津へ繋ぎ、パーンや途中出場の迫田がスパイクを決め追い上げを見せるが、最後はVC長野の池田(颯)のスパイクが決まり、このセットを取り返した。第4セット、このセットも中盤まで競り合うが、堺は樋口のスパイク、サービスエースでチームが勢いづくも、迫田や樋口のスパイクで主導権を握る。VC長野も森崎、戸等のスパイクで追い上げを見せるも、勢いのついた堺を止めることが出来ず、最後は堺の千々木のスパイクが決まり勝利した。							
試合番号 : 129		試合会場 : 鳥取県立米子産業体育館				観客数 : 1,100	
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:29		試合時間 : 01:29		主審 : 本間 明	
副審 : 江口 祐一郎		通算		通算		通算	
JTサンダーズ広島		2勝 4敗 ポイント: 7		21 第1セット 25		パナソニックパンサーズ	
監督コメント	本日もたくさんのご声援頂きありがとうございました。皆様様に勝利を味わっていただくことはできませんでしたが、この悔しさを忘れないことが次の勝利につながっていくと信じております。鳥取の地でホームゲームを開催できたことを皆様様に感謝いたします。ありがとうございました。	0	3	21 第2セット 25		監督コメント	昨日の試合で沢山エネルギーを使ったので、今日は疲労の心配がありました。ディフェンス・トス・パスを少し調整しましたが、選手はそれに従い、非常にいいプレーをしてたと思います。来週の試合もタフになるとは思いますが、応援よろしくお祈りいたします。
				23 第3セット 25			
				第4セット			
				第5セット			
				要約レポート			
ホームゲームでの連敗を避けたいJTサンダーズ広島と6連勝を狙うパナソニックパンサーズの対戦。第1セット、一進一退の攻防が続く中、セッター深津のトス回しでJT広島にブロックの的を絞らせず効果的に得点を重ねたパナソニックがセットを先取した。第2セット、序盤は要所でJT広島は坂下がスパイクを決め、試合を優位に進めた。しかし、パナソニックが中盤に山内、深津のサービスエースで追いついて逆転した。その後は流れをつかんだパナソニックが、多彩な攻撃を展開してセットを連取した。第3セット、序盤はブロックでリズムを作ったJT広島が先行した。一方のパナソニックは中盤、クビアク、山内、大竹のスパイクで応戦して逆転すると、終盤まで手に汗握る接戦となった。終盤、JT広島はエドガー、中島のカッパで会場を沸かせたが、パナソニックがリードを守り切り、ストレートで勝利を取った。							

※本票の著作権は、一般社団法人日本バレーボールリーグ機構に帰属します。

試合番号 : 130		試合会場 : 宮崎県体育館				観客数 : 1,148									
開始時間 : 14:00		終了時間 : 15:45		試合時間 : 01:45		主審 : 山本 晋五		副審 : 平田 敬基							
大分三好ヴァイセアドラー		通算	1勝	5敗	17	第1セット	25	東レアローズ							
			ポイント:	3				通算	4勝						
									ポイント:						
								13							
監督コメント	2日間、宮崎県でホームゲームを開催できたことに感謝しています。第1、2セットは、相手の効果的なサーブに崩され、攻撃を絞られることでブロックされた結果、自分たちのリズムを変えることができなかった。第3セットに古賀を入れることで、自分たちのリズムを作ることができたが、第1、2セット同様相手サーブ、自分たちのミスが続きセットを失った。次週は、大分県でのホーム開幕戦になります。しっかり準備をして、ファンの皆様と一丸となって戦います。応援、よろしくお願いします。				1		18	第2セット	25	3	監督コメント	コロナ禍の中2日間、たくさんの応援本当にありがとうございました。多くの観客の皆さんの前でプレーできたことに感謝したいと思います。試合では、我々の武器であるサーブがとてもよかったです。順位に試合を運べました。まだまだ修正点はいっぱいあるので、来週に向けて準備していきたいと思えます。本日も、応援ありがとうございました。			
			25	第3セット		22									
			16	第4セット		25									
				第5セット											
要約レポート															
大分三好ヴァイセアドラーがホームゲームに東レアローズを迎えた2戦目。第1セット、東しの高橋・パダル・幸の5本のブロックを含む3連続得点を重ね、リードを広げる。大分三好はエメルソンを中心に試合を展開するも、東レ・パダル、富田のサービスエースなどでリードを保ったままセットを先取る。第2セット、両チーム共にサイドアウトを取り合う展開になるが、東しが中盤と終盤にそれぞれ4連続得点を上げセットを連取する。第3セット、東しが2セット目の勢いのまま序盤からリードするが、大分三好・古賀が入るとスパイク、サービスエースなどで得点を重ね、進一退の攻防になる。終盤にも大分三好・古賀の活躍によりこのセットをもぎ取る。第4セット、序盤から東しがミドルブロッカー中心の多彩な攻撃でリードを広げる。大分三好は林、古賀のスパイクで追い上げるが、終盤、東レ・パダルのサービスエース3本を含む5連続得点によりこのセットを取り、勝利した。															

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :				
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :		
		通算	-勝	-敗		第1セット		通算	-勝	
			ポイント:	-					ポイント:	
監督コメント							第2セット	監督コメント		
							第3セット			
							第4セット			
							第5セット			
要約レポート										

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :				
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :		
		通算	-勝	-敗		第1セット		通算	-勝	
			ポイント:	-					ポイント:	
監督コメント							第2セット	監督コメント		
							第3セット			
							第4セット			
							第5セット			
要約レポート										

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :				
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :		
		通算	-勝	-敗		第1セット		通算	-勝	
			ポイント:	-					ポイント:	
監督コメント							第2セット	監督コメント		
							第3セット			
							第4セット			
							第5セット			
要約レポート										